



「光の城」を背に盆踊り

ライトアップした松山城「光の城」に彩られた夏の夜を楽しむイベントを松山城山頂広場などで開催します。期間中はロープウェイの運行を21時30分まで延長します。

松山城「光の城」

8月12日～16日

- 8/12(火)～16(土)毎日実施
- ライトアップ 石垣・城門・ロープウェイ・リフトなど
- 松山城天守 21時まで営業(札止め20時30分)
- ナイトゆかたデー 17時30分～21時30分は浴衣・着物を着ている人(当日、要申請)がロープウェイ無料
- 8/13(水) 夜の松山城櫓スタンプラリー 18時～
- 【受付場所】大手門跡
- 【定員】300人(先着順)
- ※参加者に「よしあきくん味感ゼリー」プレゼント
- ※松山検番による「お城の舞」 19時30分～
- ※天守観覧料が必要

- 8/14(木) 手づくりあんどんの貸し出し 18時30分～
- 【貸出場所】長者ヶ平
- 8/14(木) お城の盆踊り 19時～
- お城の昔語り 19時30分～
- 8/13(水)・14(木) 2日間実施
- 重要文化財の櫓を特別公開 18時～
- 8/14(木)・16(土) 3日間実施
- 松山城ビア・マウント 18時～21時
- ※12日(火)・13日(水)は19時から松山城山頂広場城山荘前で先着各300人にビールまたはラムネをプレゼント▼雨天などによりイベント内容や時間を変更する場合があります



「松山はいく」ガイドと一緒に、瀬戸内海の魅力を感じながら、親子で「ハイク」と「俳句」を楽しみませんか。

親子で！ほりえで！「ハイク」&「俳句」!! 自由研究!

句吟行しながらハイキング、発表会

※堀江地区の皆さんによるかき氷のおもてなしもあります

【対象】小学生とその保護者(未就学児の同伴は不可)

【定員】10組(保護者1人につき小学生2人まで、先着順)

【料金】小学生1人500円、保護者は無料

【申し込み】8月22日(金)までに、電話またはeメールで、保護者氏名、参加児童の氏名、学校名、学年、住所、電話番号を「松山はいく」事務局 945 644 45・@matsuyama-haikyu@gmail.com / mahaiuku@gmail.com

お問い合わせは、観光・国際交流課 948 6556・943 9001、松山城総合事務所 921 4873・934 3417へ

一般会計 特別会計 総額 28億9,455万円 6月補正予算が成立

主な事業

■児童クラブ室施設整備事業	4億9,381万円
■農林水産基盤整備事業	4億1,018万円
■特定建築物耐震改修等補助事業	2億7,657万円
■私立保育所耐震化事業	2億1,686万円
■私立幼稚園就園奨励費補助事業	2億1,121万円
■産業廃棄物最終処分場支障等除去事業	7,950万円
■城山公園整備事業	7,492万円
■消防水利整備事業	4,582万円
■がけ崩れ防災対策事業	4,189万円
■準用河川改修事業	3,770万円
■花園町通りにぎわい創出事業	2,500万円
■城山公園オータムフェスティバル事業	2,000万円



放課後、子どもたちが過ごす児童クラブ

子ども・子育て支援や安全・安心の確保に

6月補正予算が定例市議会で決まり、補正額は一般会計で28億9042万円、累計は1757億9042万円(前年同期比4.48%増)となりました。子ども・子育て支援の充実をはじめ、市民の安全・安心の確保や中心市街地の活性化などに取り組みます。

子ども・子育て支援

児童クラブ室の増設を行い、子どもたちの居場所づくりに取り組みほか、私立幼稚園の就園にかかる低所得世帯・多子世帯などの保護者負担の軽減を図ります。

安全・安心の確保

私立の認可保育所が実施する園舎の耐震化や、多数の人が利用する民間の特定建築物の耐震改修などに対し助成を行うほか、耐震性貯水槽の整備や、浸水被害の防止を図る河川改修、がけ崩れによる災害の防止対策を講じます。

中心市街地の活性化

花園町通りや城山公園などで、引き続きにぎわいの創出に取り組みます。

お問い合わせは、財政課 948 6350・934 1803へ

新副市長に 西泉彰雄氏選任

任期 7月10日から4年

山口最丈副市長の任期満了に伴い、後任に西泉彰雄氏が選任されました。

西泉副市長の略歴

平成5年自治省(現・総務省)入省。長野県総務部市町村課長、総務省情報流通行政局地域通信振興課地方情報推進室長などを歴任。平成24年8月から防衛省地方協力局地方協力企画課施設調整官。43歳。

西泉 彰雄 副市長

参加者募集

①第34回 湯築・道後地区 ゆづきどうじ

【日時】9月6日(土)13時～14時30分

【会場】子規記念博物館(道後公園)

②第35回 素鷲地区 そが

【日時】9月7日(日)13時～14時30分

【会場】素鷲小学校体育館

【共通事項】

【対象】①湯築・道後②素鷲地区に在住または通勤・通学している人

【参加予定人数】各70人程度

【申し込み】8月15日(金)(必着)までに、直接または郵送、ファクス、eメールで、参加申込書(タウンミーティング課「市役所本館9階」)、①道後支所②素鷲公民館、市ホームページ(あり)に住居、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先(学校名)、地域についての意見などを書いて、〒790 8571タウンミーティング課@town-m@city.matsuyama.ehime.jp

※託児(無料)希望者は、申込書に明記してください

お問い合わせは、タウンミーティング課 948 6333・934 2336へ

7月6日(日)開催 参加者49人

人口2036人 世帯数787世帯 (7月1日現在)

地区の方の声

- 国指定天然記念物・エヒメアヤメを、地域で限定して増殖したい(60代・男性)
- 1歳6カ月児や3歳児の健康診査が北条の保健センターでも受けられれば、負担が減るのではないかと(60代・男性)
- 文化の森の公園でたくさん子どもが遊んでいるので、

感想

- 子どもや高齢者の人が住みやすくしてほしいと思った(10代・女性)
- 一つ一つ丁寧に答えていただけてよかった(40代・女性)
- 機会があればまた参加したい(70代・男性)

※抜粋、要約しています。詳細は後日、市ホームページに掲載します

地域で市長と話そう! **なんば地区 タウンミーティング**

No.29